

どうしてヒロシマに やって来たの?

広島市の大学生や20代の社会人を中心とした平和活動団体「Each Feelings」では、2009年の発足以来、広島の被爆体験と平和の大切さを若い世代に語り継ぐためにさまざまな活動を行ってきました。毎年8月に広島で行ってきたピースコンサートも今回で7回目を迎えます。被爆70年となる今年(2015年)は、広島を訪れる外国人にスポットを当ててみました。

人類の歴史で初めて原子爆弾が落とされた広島には、毎年多くの外国人観光客が訪れます。彼らは、広島で何を感じるのか…? そして母国に帰り何を伝えるのか…? 平和公園で、突撃インタビューを試み、彼らの“本音”的な想いに迫ります。

そのほか、広島を拠点とする作家・アーティストさんたちとのピースアートも盛りだくさん。ぜひ会場にお越しいただき、平和の素晴らしさを感じてください。

Each Feelings とは?

広島市出身のシンガーソングライター玉城ちはるが、全国にヒロシマの平和への願いを発信しようと2009年に立ち上げた団体。3年前からは、玉城ちはるが非常勤講師を務める広島市の安田女子大学や、広島経済大学などの学生も参加し、現在メンバーは約20人。広島に生まれ育った若者として、被爆体験をどう後世に伝えていくのかを考えながら、これまで被爆者の語り部会や、ピースコンサートなどを企画してきました。

平和音楽祭

プロフィール

ささき ゆうじ

佐々木祐滋

広島平和記念公園「原爆の子の像」のモデルとなつ少女「佐々木禎子」の甥にあたる被爆二世のシンガーソングライター。

バルコニー

balconny

福岡を中心に活動するポップス「的」バンド。「八女市親善大使」も務める。2014年8月に初の全国流通版アルバム『Lucky travelers』発売。

たまき

玉城ちはる

(Each Feelings実行委員長)

広島県出身のシンガーソングライター。2014年9月、ティチクエンターテイメント・タクミノートーナメントよりアルバム『私は生きてる』でメジャーデビュー。

タイムスケジュール

15:00～ オープニング

15:15～ 佐々木祐滋

15:55～ balcony

16:40～ クイズ★外国人旅行者に聞きました!

17:15～ 玉城ちはる

～ピースフラワー～

17:45～ エンディング

広島の作家さんたちによるピースアート

ピースフラワー

「8月6日の平和式典に献花するピースフラワーをみんなでつくろう!」

みなさんの思いが込められた1輪1輪の【ピースフラワー】を音楽に合わせて繋ぎ生け、8月6日に献花する花輪をライブで完成させます。参加費は、前回同様100円でお花代を除いた残りが募金になります。

ATELIER mijihana...花の世界を飛び越え、他ジャンルとのコラボレーションや交流には特に力を注ぐ。「世界観のある花屋」

幸せカルタ

「被爆70年。あの日から、幸せを願い続けて今がある。今、目の前にある小さな幸せを【カルタ】にして、みんなで共有しませんか?」

貴方の幸せな瞬間を、版画にしてカルタを作ります。会場で募集した「私の幸せの瞬間」から厳選した一点を当日制作ステージで発表します。

はんこ屋honono...版画用の資材やオリジナルのはんこや版画を製作



さおり織り

6月6日のイベントでみなさんと織った作品展示と、さおり織りのミサンガ作りを行います。ミサンガ作りは1本500円(うち250円が募金になります)

たけちようこ...さおり織りをはじめ、絵やフェルトティング、美味しいものを作ることを通して、自分や皆の居場所づくりを目指す「オリビット」

ピースクレイタイル

6月6日のイベントで、被爆者の方の話を聞いて、みんなが感じた想いを文字や絵で刻んだクレイタイルが壁掛けとなって、会場に登場します!

藤川穂...陶芸作家。安佐北区にある工房や市内の各教室で陶芸教室を行うミノフジカ陶芸教室主宰

似顔絵

平和への想いなど、お聞きしたみんなのメッセージを似顔絵と一緒に書き入れます。1枚につき1,000円(複数名を描く場合は金額が変わります)。所要時間約20分。

クワバラチヒロ...広島在住のイラストレーター。市内のアートイベントなどで似顔絵を描く

500円募金

500円募金していただくと、手づくりのカードケース、巾着、シュシュのどれかをプレゼント。

ワナナベカズエ...柄の組み合わせやディテールにこだわったウイメンズファッションを展開するデザイナー。玉城ちはるのステージ衣装も手がける

スコーンの販売もございます。ミカ Grandcafe